シゲルは28歳、身長178㎝、体重68kg、色黒で短髪、
筋肉質の体つき。
ジムに行って体を鍛えるのが趣味。
今は田舎に戻った友達の家に遊びに行った帰りだ。
新幹線の予約を取る時に席がかなり埋まっており、
窓側で取れたのは２列席の一番前の席だけ。
駅まで送ってくれた友達に別れを告げ、
ホームで列車を待つ。
半袖のTシャツにハーパン、というより短パン。
短めの裾から日に焼けた太いももが伸びている。
そんな恰好でも蒸し暑さが体を包む。
しかし北国のため東京よりは過ごしやすかった。
列車が到着し、清掃が終わるとドアが開く。
乗り込み、一番前の席に座る。
車内を見ると席はまばらにしか埋まっていない。
それでも先頭に並んだ年配の女性が後ろに座っており、
棚に乗せた荷物がシゲルの領域まで詰め込まれていた。
シゲルはあきらめてリュックサックを足の間に置く。
列車が走り始める。
運賃をケチったため、停車駅は結構ある。
あまり時間を置かず、
次の駅にとまり数人が乗ってくる。

混んでくるのはどちらかと言うと
東京に近い大都市の駅からだろう。
乗り込んできた客の一番後ろにいた男が
シゲルの隣にくる。
身長180cmくらいある、筋肉隆々の色黒の男。
眉毛が濃く、しっかりした輪郭の顎に
無精ひげが生えている。
タンクトップに短パン。
肌の露出が多い。
盛り上がった胸の筋肉、血管が浮く力こぶ、
筋肉を見せびらかしている様だった。
短パンから出たシゲルよりも太いもも、
逞しいふくらはぎ、ほどよくすね毛が生えている。
男は荷物を棚に載せようと四苦八苦する。
その間、短パンの股間がシゲルの顔のすぐ横に。
横目でそのふくらみを盗み見る。
逞しい腰にはいた短パンがパンパンに張り、
股間の部分が膨らんでいる。
竿の部分、亀頭のふくらみが何となくわかる。
シゲルはどぎまぎして顔が熱くなる。